

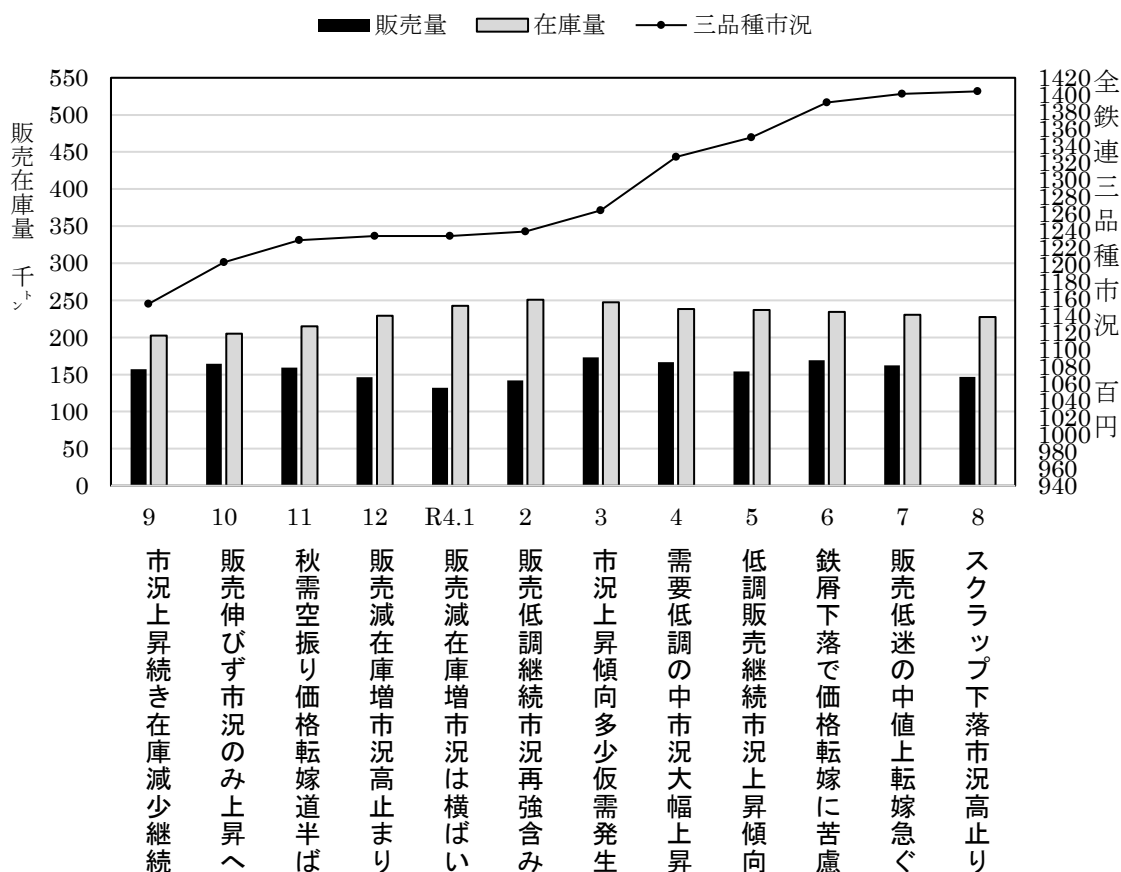
<総計欄> 8月の仕入量は 144,196 トン前月比-8.7%、前年同月比+4.2%、販売量は 146,948 トン前月比-9.4%、前年同月比+2.6%。前月比では仕入量・販売量とも減少、前年同月比では仕入量、販売量とも増加となりました。在庫量は 227,644 トン前月比-1.2%、前年同月比+10.3%、在庫量は前月比減少、前年同月比著増しました。在庫率は 154.9 ポイントと上昇しました。

8月の販売量は稼働日の関係で前月比減少しましたが、前年同月比では増加しました。スクラップ価格が下落傾向の中、追い打ちをかけるように某電炉メーカーの値下げ発表があり、市況は弱含みみました。建築については相変わらず中小物件が少ない状況です。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼 10.6%著減、東京 15.6%著減、大阪 3.7%減少、愛知 17.5%著増しました。H形鋼は 8.0%減少、東京 19.8%著減、大阪 5.5%増加、愛知 13.5%著減しています。その他品種では山形鋼 5.3%減少、溝形鋼 10.6%著減、コラム 20.8%著減、C形鋼 0.4%微減しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼 4.8%減少、東京 2.7%減少、大阪 18.0%著減、愛知 1.3%減少しています。H形鋼は 0.9%微減、東京 2.5%増加、大阪 0.9%微増、愛知 12.1%著減しています。その他品種は山形鋼 2.4%減少、溝形鋼 1.7%減少、コラム 3.4%増加、C形鋼 2.5%減少となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移



9 市況上昇続き在庫減少継続
 10 販売伸びず市況のみ上昇へ
 11 秋需空振り価格転嫁道半ば
 12 販売減在庫増市況高止まり
 R4.1 販売減在庫増市況は横ばい
 2 販売低調継続市況再強含み
 3 市況上昇傾向多少仮需発生
 4 需要低調の中市況大幅上昇
 5 低調販売継続市況上昇傾向
 6 鉄屑下落で価格転嫁に苦慮
 7 販売低迷の中値上転嫁急ぐ
 8 スクラップ下落市況高止り